



身内だけ アットホームな 納涼会！



8月8日(土) 17時～19時30 サンパルネ・コンベンションホール

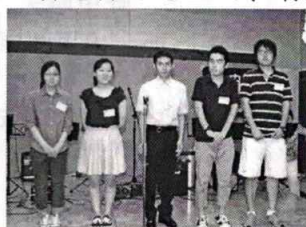
恒例の納涼会は8月8日(土)、東村山駅西口ワンズタワー2階のサンパルネ・コンベンションホールで開催されました。ウクレレとギターの演奏による軽快な音楽が流れる中、会員や関係者が次々と入場し、全員で88名が集いました。

17時5分に、司会の池田副会長の開会宣言で始まり、初めに當間会長から、稲門会に対する会員皆様の御協力への謝意表明と、今回は他稲門会の招待を見送ったので、会員同士の懇親を一層深めて欲しいとご挨拶がありました。小亀前会長の乾杯の音頭では、「早稲田!!」の掛け声の後に「乾杯!!」を唱和するという型破りな流儀で会場を笑いに包ませた見事な演出があり、懇親会は始まりました。

酔いが回る前にとの配慮か、乾杯直後に、納涼会総括の山本副会長から新入会員3氏(小松原茂男(昭42法)、海老澤明美(昭59文)、太刀岡貴司(平7文))の紹介がありました。3氏には同好会へ積極的に参加され、新風を吹込んで頂けるものと期待します。続いて、「稲門祭記念品」の購入に協力を願いたいとの掛けと、その販売収益は「校友会奨学金(返済不要な給付奨学金)」として学生支援に充てられるとの販売目的の説明がありました。

ここで、滝来(京)幹事から、司会を池田副会長から引き継ぐとのアナウンスに続き、本日のパーティーに相応しいウクレレとギター演奏・フラダンスを披露して頂く市民音楽サークル「セブンフレンズ」が改めて紹介されました。今回の出演ご協力に関しては、小亀前会長夫人に仲介の労を執っていただき感謝申し上げます。早速、「セブンフレンズ」による“南国の癒し”ウクレレとギターのハーモニーが奏でる音楽に乗って、フラダンスが披露され、その神秘的・荘厳な雰囲気では会場を魅了しました。

続いて、大内事務局長による市内在住新入生5名の紹介の場では、出身高校名が告げられる都度、「名門」の声が飛び交い、会員諸氏の何故か満足げな顔が印象的でした。会長から「稲門会」の焼き印入りのどら焼きが記念品として贈られました。新入生の多くがこの時期は未成年、彼らが成人を迎えた後に開催される納涼会へ再び招待し、一献傾けながら懇談することも相互の絆を深める上で、有益なことと思えます。



新入生の後には、少し先輩の3人の「早稲女」が登壇、11月7/8日開催の「早稲田祭」運営スタッフの皆さんです。3人を代表して、前田眸さんが「早稲田祭は大学からの支援を一切受けずに、学生が主催する誇りある学園祭。早稲田文化を社会に発信し、学生のみならず校友や地域の皆様にも楽しんでいただける場となるよう努力を重ねています。皆様のご支援・ご協力是非宜しくお願いします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。」と力強い言葉で訴えました。その後、募金箱を手に場内を回る彼女達に、多くの会員が協力する光景が見られました。



次は、懐かしい「ビンゴゲーム」の始まり。滝川(桜)副会長と阿部幹事の司会の下、PCのソフトを用いて行われました。スクリーンに当選番号が投影されることでゲームは順調に進み、「リーチ!」、「ビンゴ!!」の大声が飛び交う中、賞品を手にして童心に返って楽しむ姿も見られました。宴も終盤に入り、「グローバルサロン英語の会」と「音楽同好会」の主導のもと、NHKの朝ドラで歌われた「広い川の岸边」を全員で歌いました。

続いて、今春の六大学野球で慶大を破っての完全優勝、全日本大学野球選手権優勝を祝し、「早稲田の栄光」を井原徹氏(会計監査)の指揮の下、厳かに斉唱した後、全員で記念撮影を行いました。その後、会歌「東村山稲門会の歌」を井垣氏、「校歌」を井原氏の指揮の下、セブンフレンズの演奏と共に夫々の思い出を胸に歌い上げました。

この感動の余韻冷めやらぬ中、司会者から、来場者の方々それぞれに心からの感謝の気持ちを表す言葉が述べられました。そして、創立20周年記念事業の成功と、今後の更なる発展の為に協力とご支援をお願いしたいとのメッセージを閉会の辞として、今年の納涼会も盛会裏にお開きとなりました。尚、涼を呼ぶ数多くの音楽を終始演奏して頂いた「セブンフレンズ」と関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。又、稲門祭記念品販売総額は、目標額を上回る202,000円、早稲田祭運営に関わる寄付金には、97,640円が寄せられました。ご協力に深く感謝申し上げます。

(写真撮影 赤荻洋一 吉田劭文 記)

★ 早稲田祭運営スタッフより納涼会の感想

中尾涼香 — 楽しい時間を過ごさせていただきました。東村山稲門会の皆さんはパワーに溢れていて、私達も負けてられないぞという気持ちになりました。早稲田祭へのご支援もありありがとうございました。97,640円にもものぼる皆様からのご支援、大切にに使わせていただきます。

細見華子 — 東村山稲門会に参加させて頂いて感じたことは校友の皆様の優しさです。目が合うと笑顔で返してくださり緊張していた私は嬉しかったです。また、新入生の方も参加されていて、とても活動的な稲門会だと感じました。

前田眸 — 昨年にも増して明るく楽しい会でした。當間会長をはじめとして、東村山稲門会の皆様は本当に優しく素敵な方々ばかりでした。尊敬する先輩方のお力を胸に、これから11月の「早稲田祭2015」当日まで頑張っていこうと思います。



参加者(敬称略)

<会員および同伴者等>

青山 稔、赤荻洋一、阿部 茂、井垣和太、池田 孝、石井久長、一色泰久、出田邦博、井原 徹、伊吹史郎、江藤昌明、海老澤明美、大内一男、大野恵子、大森平八郎、大森夫人、岡田一郎、風間和夫、加藤正俊、木谷 肇、木谷夫人、木野友博、倉田哲也、倉田夫人、紅松容子、黒田祐司、幸田瑞雄、小亀輝雄、小亀夫人、小亀夫人友人、小菅 宏、小松原茂男、崎山裕子、重原真知子、高橋正夫、高鷲 近、滝川桜子、滝来京子、滝来洋二、田口政澄、武井勇治、田島隆夫、田代光一、太刀岡貴司、月森通夫、土橋雄次、當間昭治、當間夫人、當摩照夫、戸田志郎、富澤文雄、豊田友吉、長井 治、南湖修一、野田 直、野田夫人、野中昭夫、野村茂樹、深瀬 聡、福田昇七、藤澤博恭、堀田秀夫、町田和夫、森本 吏、守屋幸一郎、山下邦康、山下夫人、山本岩男、吉田劭文、吉田 勝 70名

<新入学生>

秋山智鶴(人科)、鈴木啓太(政経)、中原安彩(教育)、菊地 亮(創造理工)、月尾 健(商) 5名

<早稲田祭スタッフ>

中尾涼香(教育3年)、前田眸(社会2年)、細見華子(文化構想1年) 3名

<セブン・フレンズ演奏者>

10名

会からのお知らせ

○ 第20回総会

日時 11月8日(日) 14:00～18:30
場所 サンパルネ・コンベンションホール
詳細は10月号のニュースでご案内します。

○ 平成27年10月 定例役員会

日時 10月4日(日) 14:00～16:30
場所 市民センター 第4会議室
(開催日が3日の土曜日ではなく4日になります。ご注意ください。)

○ 平成27年10月 臨時役員会

日時 10月24日(土) 13:00～14:30
場所 サンパルネ・コンベンションホール
(11・8の総会を控え、この日実施の雑学講座の前に臨時に開催します。)

○ 新入会員

小松原 茂男さん ⁰⁷⁴⁰平成42年 法学部卒
〒189-0011 東村山市恩多町2-30-1-3-403
(新入会員の募集活動により入会して頂きました。)

< 第91回市民雑学講座 ご案内 >

日 時 : 平成27年10月24日(土) 15:30～17:30
場 所 : サンパルネ・コンベンションホール
講 師 : 長谷川 勤 先生
(松陰大学客員教授 大東文化大学講師
NHK カルチャーラジオ講師)
演 題 : 松陰と幕末・明治の志士たち

今年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」は、明治維新の原動力となった志士たちとその思想的バックボーンとなった吉田松陰の物語です。

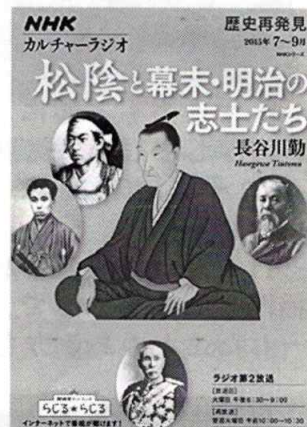
志半ばにして倒れた松陰の遺志は弟子たちに受け継がれ、江戸から近代日本の礎となる明治へと移り変わりゆく時代の指導者へと成長していくのです。妹「文」をヒロインに歴史の奔流に押し流されながらも懸命に道を切り開いていく若者たちの群像ドラマです。

今回の市民雑学講座は「至誠にして動かざるは、いまだこれ有らざるなり」、誠意を尽くせば、動かされないものは無いと言う孟子の言葉を拠り所し、松陰が説いた人間の在り方、生き方の指針が幕末の志士たちをいかに動かして行ったか、その足跡を追います。7月～9月NHKラジオ第2放送のカルチャーラジオで講演されている松陰大学客員教授長谷川勤先生に松陰の思想と松下村塾から巣立って行った幕末の志士たちについてお話頂きます。

(大内 一男 記)

※9月放送予定

毎週火曜 午後8時30分～9時 1日、8日、15日、22日 ラジオ第2
翌週火曜 午前10時～10時30分 再放送があります。最終29日。



同好会だより

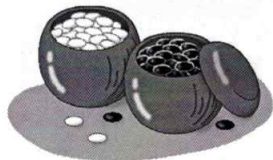
／ 当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

囲碁同好会

世話人

福田 晃
高 鷲 近

TEL 042-394-0593
042-394-2336



8 月度の「例会」は、8 月 15 日(土)、午後 1 時より、いつもの市民センター別館で開催されました。猛暑のなか、またお盆の期間中にもかかわらず、9 名の熱心な会員が駆け付けられ、熱戦が繰り広げられました。當摩さん・堀田さんの健闘が目立つ「例会」でした。

<参加者／ 50 音順> 一色・江藤・塩田・高橋(鶴)・高鷲・當摩(照)・中川・福田(晃)・堀田

重要なお知らせ…… 10 月には「大会」を予定しておりましたが、会場の市民センターが確保できませんでした。早朝から順番待ちをして並んだのですが、残念でした。それは市の中央公民館が、現在耐震工事を行っているため使用できず、その影響で市民センターも市が優先使用となり、会場の確保が難しい状況になっております。このような次第ですので、10 月の「大会」は中止とします。12 月には、会場も確保できそうですので、その結果を皆さまにご報告します。

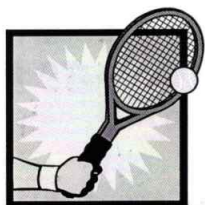
以上、よろしくご了承のほどお願い申し上げます。

テニス同好会

世話人

野村 茂樹
吉田 劭文

TEL 042-393-7036



8 月の定例テニスは 2 日(日)柳泉園コートで行いました。先月半ばから猛暑が続いていますが、そんな中で高齢者の運動は危険につき禁止と言われておりますが、わが同好会は自殺志願者の集まりなのでしょうか・炎天下にも拘わらず、コートに散ってゆく姿は、ハラハラ、ドキドキの連続です。十分な準備運動を行い、休み、休みで試合に入りました。今日の参加者は 5 人です、一人しか休めないの、必ず 3 人は 2 回続くこととなりますので、10 分の休みを取り、メンバーの体調を聞きながら、3 試合を行いました。プレーする方も、頭に水をかけ、首に保冷剤をまき、死に物狂いでやっていました。お互いを讃え合い終了しました。真夏のテニスは懲り懲りです。

8/2(日) 9~11 時、柳瀬園 A コート、参加者一黒田、田島、當間、吉田(劭)、野村
<合宿案内>

11 月 1 日(日)~2 日(月)に青梅市の「おくたま路」にて合宿を行うことが決まりましたので、稲門会の会員の方で、参加希望の方は世話人にまでご一報ください、初心者の方でも、以前にプレーしたことのある方も、ぜひこの機会に御参加下さい。

園芸の会

世話人

當摩 照夫・彰子

TEL 042-396-3033



園芸の会は 8 月 18 日に恒例のサギソウ開花株の鑑賞会を行いました。今年の猛暑は例年以上。サギソウもなかなかきれいに開花しなくなって、猛暑のせいにしてあきらめ気味だったのですが、下の写真をご覧下さい。藤澤リーダーをして、野生蘭の会に出品すれば特賞間違いなしと言わしめた、土橋さんの努力の結晶の素晴らしい作品を目にして、気候のせいにはできなくなりました。どうも、日光の当て方、鉢の置き場所に秘訣がありそう。あらためて皆で頑張ろうということになりました。土橋さん、ありがとうございました。

さて次回は秋の花散策で、10 月 21 日(水)に、巢鴨駅近くの旧古河庭園を訪ねることにしました。ちょうど秋バラの見頃でしょうし、他にも秋の草花が楽しめると思います。帰りに例によって、どこかによって軽く一杯。詳細は次号でお知らせします。

園芸の会のメンバーでない方もぜひふるってご参加下さい。

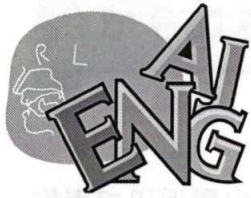


グローバルサロンの英語の会

世話人 滝川 正義

TEL 042-394-8187

小亀 輝雄、木野 友博、山本 岩男



8月18(火) 市民センター会議室で、第17回の会を開催致しました。

1. Listening Voice of America の教材を使用しました。

Obama Announces Clean Power Program

別紙添付した英文を見ながら、ゆっくり読まれている英語を聞きました。

2. Singing

① Speak Softly Love / Andy Williams (ゴッドファーザー 愛のテーマ)

② Save The Last Dance For Me / Ben E. King & The Drifters.

出席者全員で合唱しました。

3. Guest Speaker

木野友博 様 テーマ 「アジア系アメリカ人の内訳」

木野さんのご親戚は、アメリカのカリフォルニアに住んでおります。現地を何度も訪れた体験を踏まえ、日系アメリカ人、韓国系アメリカ人、中国系アメリカ人の歴史年表を教材とし、それぞれの民族系アメリカ人の置かれている現状を判り易く説明されました。

参加者(敬称略) 木野、滝川(桜)、守屋、倉田、赤荻夫人、黒田、大野、町田、吉澤(勇)、小亀、滝川(正)、山本

9月は横田友好祭を見学するため休会とし、次回は平成27年10月13日(火) 市民センター2階会議室 14:00 ~ 16:30 で開催します。

☆ 「横田基地友好祭2015」見学会のご案内

世話人 木野友博、山本岩男

グローバルサロン英語の会以外の会員の皆様もご参加下さい。

日 時: 9月19日(土) 9:00 集合 木野 080-5193-4722

9月20日(日) 9:00 集合 山本 090-6011-81389

2回に分けて実施致します。

集合場所: 東村山駅国分寺行ホーム

コース: 小川(乗り換え) → 拝島(乗り換え) → JR 青梅線牛浜下車

入口は第5ゲートのみ入場(牛浜駅から徒歩10分)

☆注意事項 16歳以上は、本籍が記載された写真付き身分証明証の指示確認する「場合」が有るようです。パスポート又は免許証、住民基本台帳+本籍が記載された住民票等(発行から3ヶ月以内のもの)をご持参下さい。

見学内容: 格納庫ステージでのイベント、航空機地上展示



音楽同好会

世話人

市川 彰彦

TEL 042-308-8181



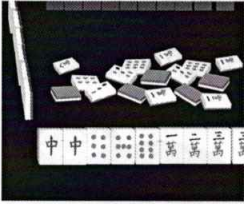
音楽同好会9月例会は22日(火)13時~ 萩山公民館 第一集会室で行われます。音楽の秋?が到来。今現代において音楽ほど疲れた心を安らげ癒すものはないと信じています。今回の例会では来年に向けて、より高みを目指した音楽を提供します。

従来とりあげた曲と新しい曲に挑戦しましょう。会の冒頭は先ず「東村山稲門会の歌」から始めますが、いつか二部合唱にしたりするのはどうでしょう。以下秋らしい

曲では、「紅葉」(秋の夕日に照る山紅葉~、輪唱)や「小さい秋見つけた」など、定番の「遥かな友に」「四季の歌」他を歌います。前号ニュースで触れましたが、音楽雑学では「琵琶湖周航の歌」を軸にして「琵琶湖哀歌」「七里ヶ浜の哀歌」真白き富士の根(嶺)や同工の曲を聞き比べをします。それぞれ明治より昭和にかけて八分の六拍子で作曲され悲しい曲にあがっています。今回ピアノを弾いていただく鶴飼先生にはジャズ風に「枯葉」や「Fly to the moon」、ちょっとクラシック風にバッハ作曲「主よ人の望みの喜びよ」をお願いしてあります。このバッハの曲は最近TVなどでCMにアレンジされてよく耳にします。なにかリクエストがあれば私にご連絡ください。ご家族でどうぞお気軽にお出かけください。

麻雀同好会

世話人 阿部 茂 TEL 042-332-0298



第 69 回大会のご案内

日時 9月20日(日) 12:30 ~
 場所 サロン「園」 TEL 394-4444
 会費 4,000 円

懇親会は希望者のみ別途実費にて、東村山駅近辺で実施。

締切 9月14日(月)までに阿部までご連絡ください。

先日の納涼会で何人かにお声掛けしました。久しぶりに3卓を実現しましょう。

ウォーキングの会

世話人 阿部 茂 TEL 042-332-0298



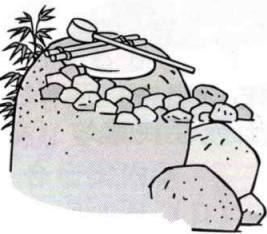
「羽村取水堰近辺を歩く」

今年最初の真夏日に恵まれ(?)た7月26日、雲一つない青空の下、日陰一つない多摩川土手を歩きました。すり鉢状に掘った「まいまいず井戸」に立ち寄って、多摩川に向かう坂の途中の禅林寺にある中里介山の墓にお参り。羽村堰下橋を渡って塩飴をなめながら土手を遡ると羽村市郷土博物館があります。玉川上水の成り立ち、江戸市中への水道供給の仕組み等が展示されています。橋を戻って取水堰へ。藤棚があり、やっと日陰にありつけました。玉川上水の出発地点を見てから、当初予定にあった阿蘇神社を中止し(猛暑のためパス)、駅近くのそば屋で昼食をとり、終了となりました。

参加者 : 阿部、倉田、黒田、高橋、富沢、山本、吉澤、吉澤夫人

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第 81 回「稲酔」俳句会は、夏も終わりの 8 月 22 日(土) 定刻の 14:00 ~ 久米川駅傍「丸藤」2 階で開催いたしました。

参加者は、栗島三郎、井垣稲雀、風間和夫、幸田瑞雄、小亀稻生の常連に加え、リハビリ成果の元気な姿を見せた高部糸行の 6 名。投句参加は出田麦穂、菊田一平、黒田柿黒、八木竜湖、山下波雲の 5 名。とりわけ、ご存知の丸藤 2 階への急な階段を、一步一步慎重に昇り降りされる三郎、糸行のお二人に

頭の下がる思いがしました。十数名の句座ですが、今後も長く続く同好会であると連衆の皆さんが信じています。全参加者 11 名の互選結果の最高点句は

贅沢は敵と言われしバナナ食う 稲生

でした。戦後 70 年、会員の多くの方にあの頃を思い起こさせる 17 文字ですよね。 (稲雀 記)

カラオケ同好会

世話人 南湖 修一 TEL 042-390-2287



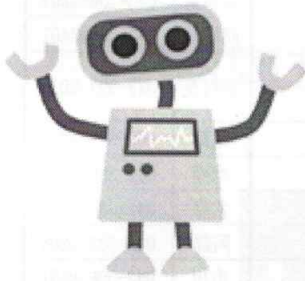
8 月の例会はお休みとしました。今後の例会予定は次の通りです。皆様ぜひご参加ください。久米川駅南口から徒歩 2 分「カラオケランド・ズー」で行います。

平成 27 年 10 月 4 日(日)	:	<u>19:00</u>	より (曜日に注意)
11 月 7 日(土)	:	<u>19:00</u>	より
12 月 6 日(日)	:	<u>19:30</u>	より (曜日、時間に注意)
平成 28 年 1 月 9 日(土)	:	<u>19:00</u>	より
2 月 6 日(土)	:	<u>19:30</u>	より (時間に注意)
3 月 5 日(土)	:	<u>19:00</u>	より

<< 投稿 >>

特許よもやま話

富澤 文雄 (S 48 理工)



私は、大学卒業後、電気会社に入社し、最初の約 15 年間は原子力の研究、その後は現在まで、子会社、特許事務所、自営を含めて約 27 年間の特許関係の仕事に従事して参りました。本原稿では、私個人の経験を中心に特許部門の業務内容を簡単に説明したいと思います。ここでは、特許部門の業務を代表して、物の構造及び方法に関する権利である所謂特許を説明します。特許は、特に理工系を卒業した人は、発明者として馴染みがあると思います。

特許に関してよく知られている業務としては、半導体、液晶TVなどの事業部の特許戦略を実現するためにライバル会社の特許を調査、その特許戦略に基づいて権利書となる明細書を作成し特許庁に出願する出願、出願した特許を特許権としての権利化があります。

特許戦略として、例えば、

① A ライバル会社の特許を使わない、

B ライバル製品をカバーする特許による事業自由度を確保する、

② 特許で保護された製品を市場に提供して事業の独占あるいはトップシェアを確保する、

③ 特許を売って技術料収入を得て事業収益に貢献する、

などが挙げられます。以下、各戦略に対する上記業務内容を説明します。

① A は、ライバル会社の特許を調査し、その結果、問題特許があれば例えば設計変更を事業部にお願いします。① B は、出願段階では色々な案を考えて発明を広くします。特許庁の審査段階では、明細書の説明に基づいて権利範囲を規定する特許請求の範囲を作成します。例えば特許請求の範囲は、「A, B, C...を有する装置」と記述します。作成の際には、A, B, C...の数を少なくするとともにその記述をなるべく簡便となるようにします。この点が、特許屋さんの腕の見せ所です。簡便すぎると既に存在する技術(装置、文献)を含み特許になりません。

② は、画期的な或いは技術潮流に乗った基本的アイデアによる製品をいち早く開発し、そのアイデアを特許として権利化することによって、実現できます。また、単に独占しても市場が形成されなくビジネスは成り立たない場合があります。その場合は、トップシェアの確保を狙います。しかし、習熟した製品に数百場合によっては数千、数万の特許があり、②の実現は難しいものとなります。従って、その場合は、①の事業自由度の確保を図ることになります。

③ は、ライバル製品を購入し分解して或いはカタログなど分析して、ライバル製品に有効な特許を抽出します。そして互いに 5 件から 10 件程度の有効特許を提案し、それら特許に対しどちらの主張が正しいか議論します。対価は議論評価に基づいて決まりますが、なかなか評価が決まらないのが常であります。そこで、完全中立とは行きませんが議論を聞いているライセンス屋と呼ばれる人が話し合っただけで対価を決めます。私の経験では、国内では、夜の席で決まる場合が多いようです。

日本の電気会社の多くは、米国、欧州の会社に対しては、90年代までは対価条件を緩和しながらライセンスをもらっていました。一方、アジアの会社に対して、逆に少なくとも2000年代までは対価をもらってライセンスしていました。現時点では、アジアの会社も技術が進歩しなかなかライセンスとは行かないようです。従って、各電気会社は、①の特許戦略をとる会社が多いようです。

私は、研究者として発明し、特許屋として出願、権利化、ライセンス交渉における特許議論、ライセンス屋、そして子会社に移り特許部門の長として管理、特許戦略の作成など、特許に関する一連の業務を行ってきました。このことは、稀な存在であると自負しています。

最後に、上記説明によって特許業務の理解が多少なりとも深まったならば幸甚であります。

同好会等 短期予定表

同好会・行事	9月					10月					世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場 所	備考	日	曜	時間	場 所	備考		
ウォーキングの会	25	金	7:20	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	25	金	7:20	東村山駅上りホーム		*	*	*	*		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	7	月	13:00~15:00	運動公園コートA		9	金	9:00~11:00	久米川コート4		野村茂	042-393-7036
	14	月	9:00~11:00	運動公園コートC		26	月	9:00~11:00	運動公園コートC			
囲碁同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		高鷺	042-394-2336
カラオケ同好会	5	土	19:30~	カラオケランドズー		4	日	19:00~	カラオケランドズー		南湖	042-390-2287
園芸の会	—	—	—	—		21	水	*	旧古河庭園		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	20	日	12:30~	サロン「園」		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	22	祝	13:00~	萩山公民館		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—		24	土	14:00~	「丸藤」2階		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	10	木	8:00	飯能グリーンカントリークラブ		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	—	—	—	—		13	火	14:00~16:30	市民センター2階		滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—		31	土	13:00~	神宮球場(自由参加)	早慶戦	大内	042-393-6543
パソコン同好会	5	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	4	日	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	19	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	17	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—		24	土	15:00~16:30	サンバルネ		當間	042-391-605

編集局だより

○ 9月に入りました。大きく盛り上った納涼会も終わり、これからは残暑の日々に秋の気配も混じるようになります。

夏の暑さの後遺症が出る時期でもあります。お互い、身体には気をつけましょう。

- 相変わらずTVでは、連日のように凶悪事件のニュースにあふれています。どうもいやな世の中になったものです。スマホやネットなどの先端技術の浸透が影を落としているような気がしてなりません。やはり絆とは、生身の人間の直接のふれあいが大切です。稲門会活動を進める意義がここにあるのでしょうか。

- 次号の締め切りは9月19日(土)です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698 Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

ベランダにゆれるGパン夏の朝
目札を交わす僧侶の薄ごろも 風間 和夫

ハミウリ
哈密瓜を嚼るに少し前かがみ 菊田 一平

幸田 瑞雄
誰が植へし甲斐の古墳の文字摺草
送り火を終へて孫子ら帰りけり

小亀 稻生
シャワー浴び笑顔ではしゃぐ裸の児
傘寿まだ男盛りや夏帽子

黒田 柿黒
鉢の中燕を羨む金魚かな
彼方より稲穂の波にTTP

高部 糸行
念願の新居を飾る金魚鉢
酷暑日の記録伸ばして秋の口

八木 竜湖
釣竿の震へ際立つ秋立つ日
母の背で逃れて古希の終戦忌

山下 波雲
自転車の我追ひ抜きて銀やんま
鬼やんま孤高の水平飛行かな

栗島 三郎
朝餉の手休め黙とう原爆忌
新聞をとる手かすめて蟬一声

井垣 稻雀
夏の果地球の丸く見える丘
お盆玉配りかくしやく生身魂

出田 麦穂
故里へ祈り届けよ盆の風
夾竹桃又も原発稼働とや